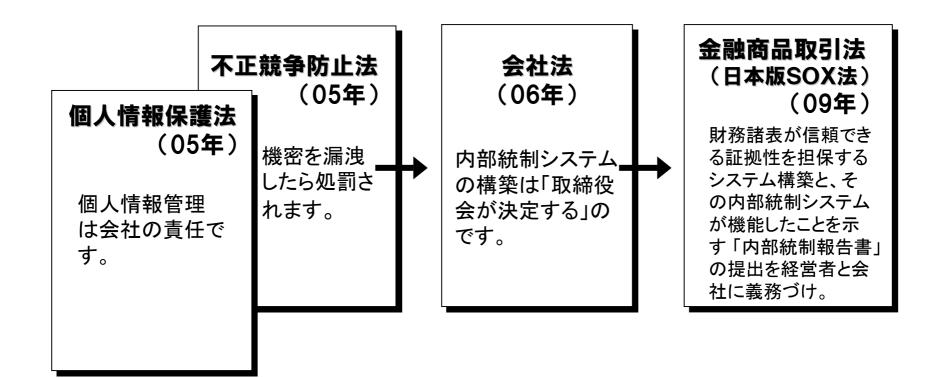


## 内部統制を支援する クオリティソリューション のご提案

2006年7月 クオリティ株式会社

## 最近の法制度改革の流れを、どう捉えるべきか?



### 経営者に課せられた「内部統制」責任

会社法では、大会社(資本金5億円以上、あるいは負債合計200億円以上)の取締役会に対し、「内部統制システムを構築する責任」を課している。また、取締役も監査役も株主代表訴訟の対象となることが明記され、役員の解任についても特別決議によらず普通決議で行えるようになりました。

一方、日本版SOX法では、すべての上場会社とその連結対象子会社の取締役に対し、「ITによる内部統制システムの構築責任」を課し、取締役及び監査役に対して「内部統制の実施義務」と「内部統制報告書の提出義務」を課しています。

注目すべきは、それらの義務違反に対して、日本の法律としては珍しく厳しい罰則規定が設けられています。

例えば、「内部統制報告書」に虚偽があった場合、経営者個人に対し「5年以下の懲役または500万円以下の罰金」、法人に対して「5億円以下の罰金」 を科すとともに、株主が被った損害に対し企業が「賠償責任を負う」ことが明記されています。

### 情報システム部門に与えるインパクト

二つの法律は、「内部統制責任」は経営者にある ことを、明確に定義している。「内部統制」を支える「IT統制」を情報システム部門任せにすることは出来ない。

企業によっては、CSR部門、経営企画部門、セキュリティ監査部門などが主管することもあるが、

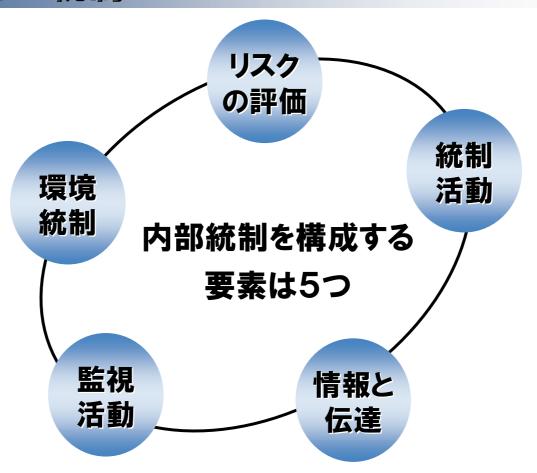
どの場合でも、情報システム部門の責任は飛躍的に大きくなる。 言い換えれば、情報システム部門の役割・権限が、これまでになく 大きくなるチャンスでもある。

### 「IT統制」が盛られた理由は?

内部統制を求める点では会社法と同じだが、 会社法との一番の違いは、 内部統制を実現するための手段としての「IT統制」を重視している点。

## 日本版SOX法に、米国SOX法にはない 「IT統制」が盛られたのはなぜか?

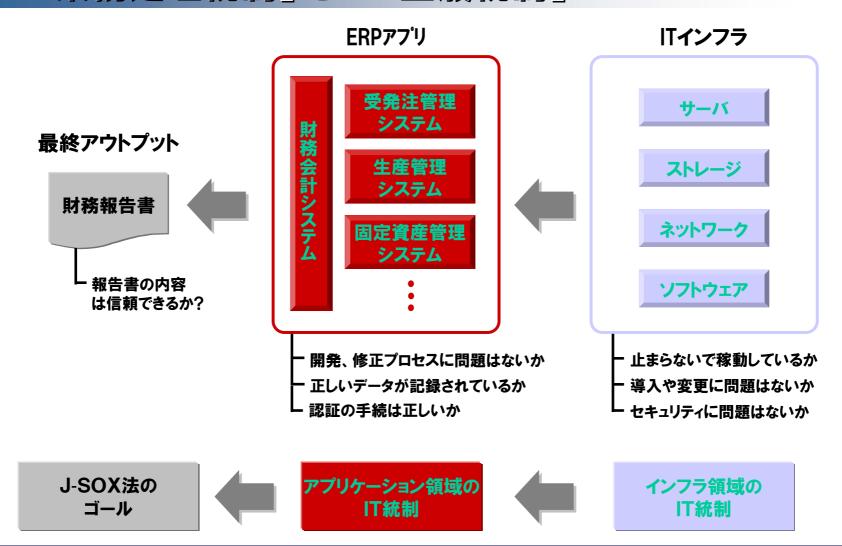
### 内部統制とIT統制



これらをITによって実現するのが、「IT統制」



### 「「「業務処理統制」と「「「全般統制」



### 「今」やるべきこと

- ➤日本版SOX法の適用まであと2年。 「今」直ちに準備できることは、 「セキュリティの強化(IT全般統制)」。
- ▶将来どの様な「内部統制システム」が構築されようと、 そのシステムがその目的どおりに機能するためには、 「セキュリティ強化(IT全般統制)」はその前提として 必須である。

### STEP1. 現状の(静的)把握

1) IT資産の把握 2) ルールの把握

▶ クライアントPC : HW構成,SW構成,アクセス権限,NW接続,保存情報

▶ サーバ : HW構成,SW構成,アクセス権限,NW接続,保存情報

▶ アプリケーション : システム構成,アクセス権限,NW接続,保存情報

▶ ネットワーク : NW構成,セグメント,外部接続,アクセス権限 など

### STEP**2**. 実態の(動的)把握

## 1)ルールは守られているか 2)ルールは正しいのか

- ▶ ルール違反のHWやSWをセットアップしていないか
- ▶ パスワードの設定や管理は適切に行われているか
- ▶ 個人情報を含むファイルの扱いは正しく行っているか
- ▶ 勝手にファイルの社外持ち出しをしていないか
- ➤ 社外持ち出し用ノートPCに漏洩防止対策をとっているか など
- ▶ 現在のルールは法制度の変化に対応しているか

STEP**1. 現状の(静的) 把握** 

- 1)IT資産の把握
- 2)ルールの把握

STEP 2. 実態の(動的)把握

- 1) ルールは守られているか
- 2) ルールは正しいのか

STEP 3. 対策の立案 (PLAN)

STEP 4. 対策の実施 (DO)

STEP 5. 実施結果の監視 (CHECK)

STEP 6. 違反行為の是正・指導 (ACTION)



STEP3. 対策の立案(PLAN)

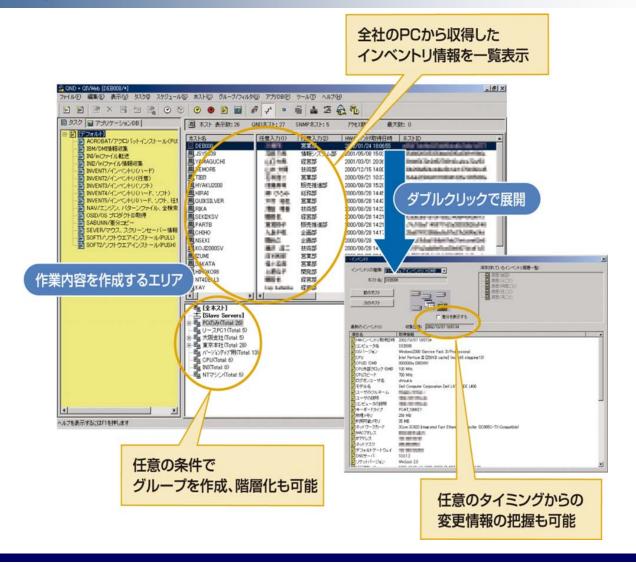
STEP4. 対策の実施(DO)

STEP**5. 実施結果の監視 (CHECK**)

STEP6. 違反行為の是正・指導(ACTION)

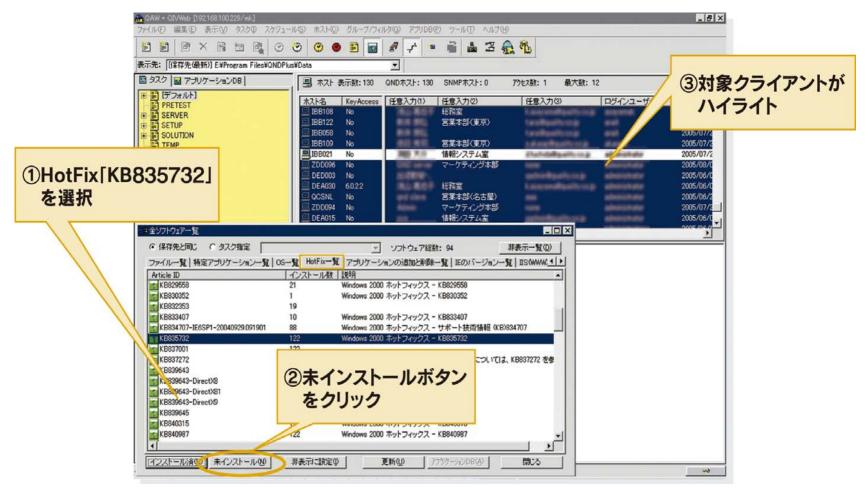


### STEP1.現状の(静的) 把握





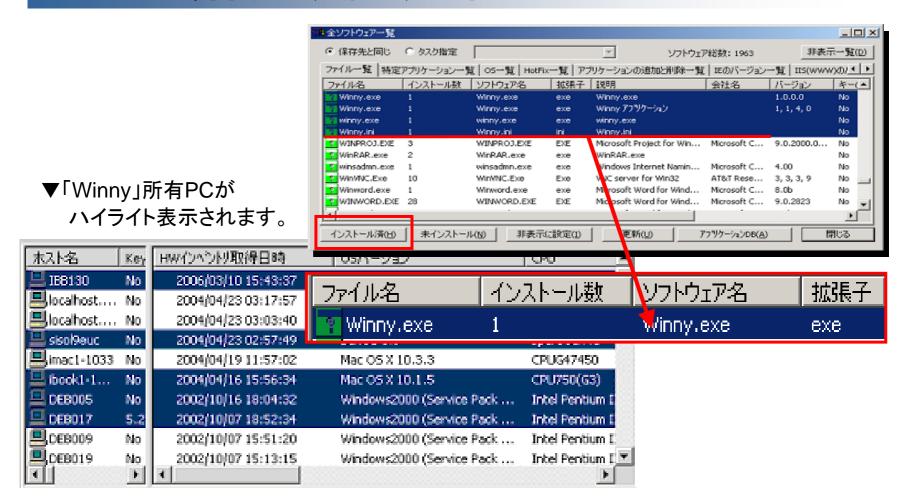
### STEP2.現状の(動的) 把握



Microsoftセキュリティパッチ適用状況

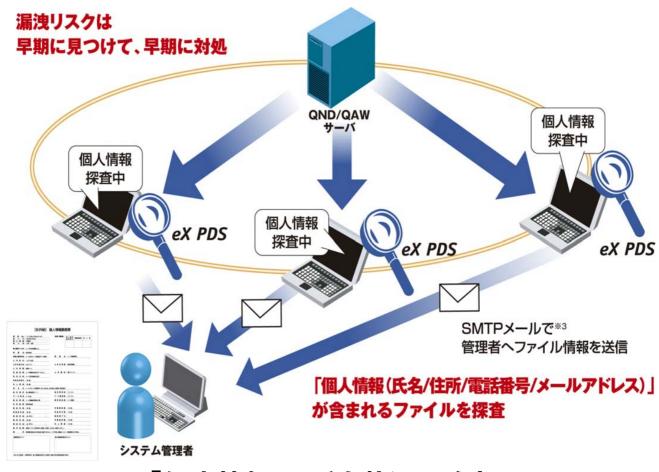


### STEP2.現状の(動的) 把握

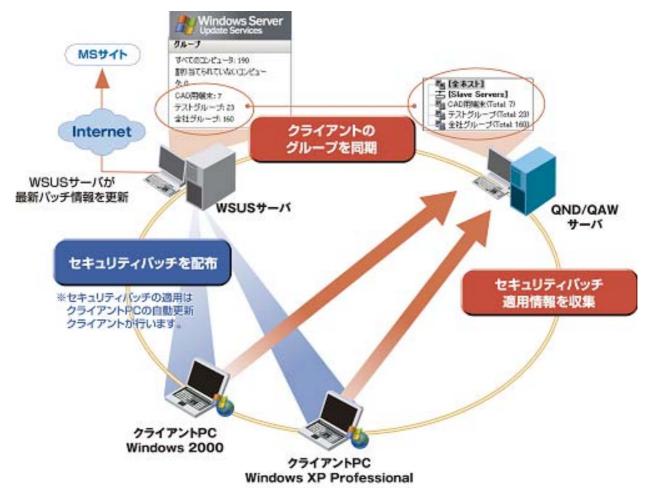


「危険なアプリケーション」の所有状況監査

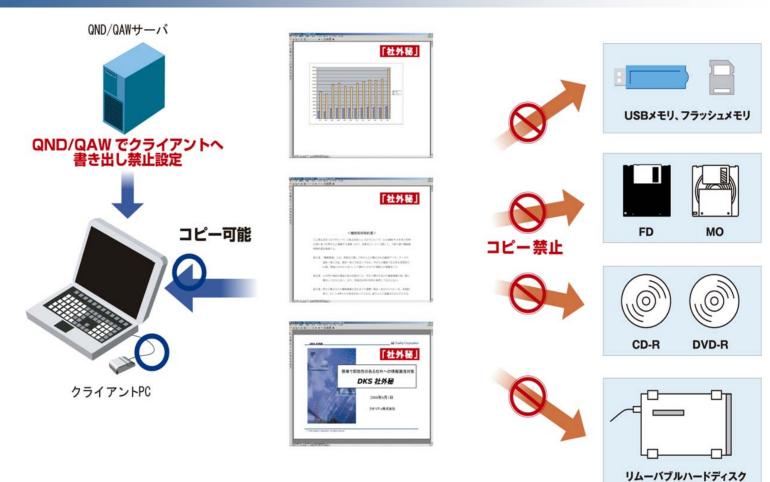
### STEP2.現状の(動的) 把握



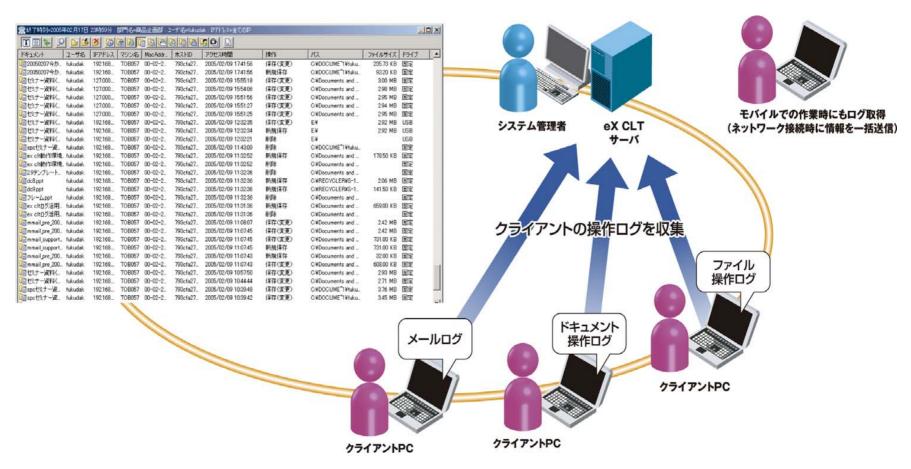
「個人情報」の所有状況の監査



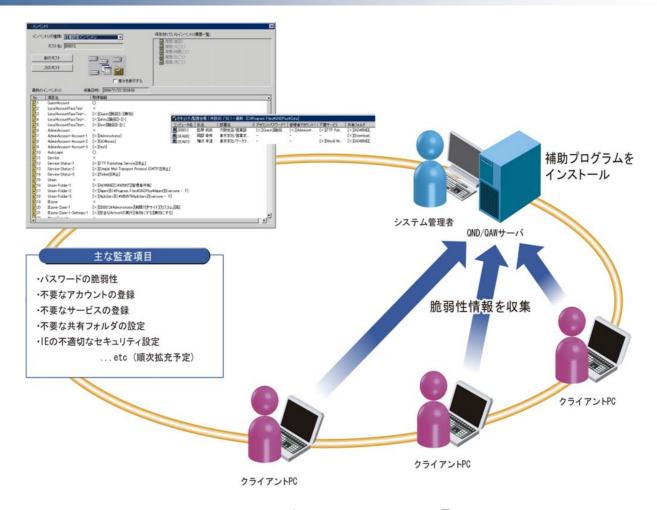
WSUS(Windows Server Update Services )とQAW/QNDの連携運用



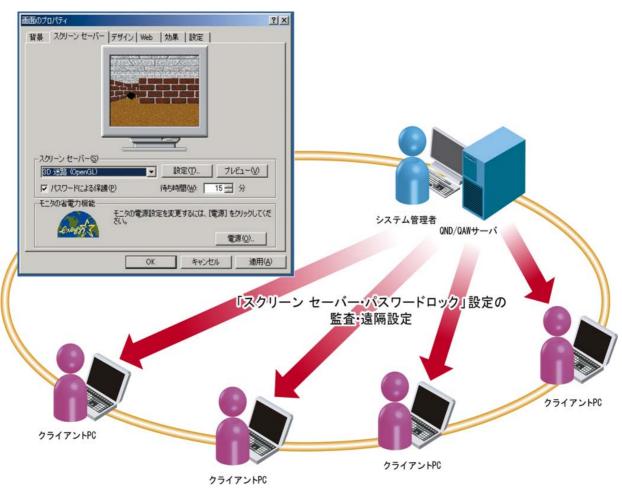
外部記憶媒体利用制限ソリューション「eX WP(Write Protector)」



クライアント操作ログ取得ソリューション「eX CLT(Client Log Tracer)」



QND/QAW用脆弱性監査プログラムによる「PCの脆弱性監査」



スクリーンセーバー・パスワードの設定確認



### STEP4.対策の実施(DO)

### 「STEP3.対策」にて立案した管理施策を実行



### STEP5.実行結果の監視(CHECK)

出力日: 2006/5/8 最終更新日 2006/4/28 18:30

PC構成:禁止ソフトウェアインストール

出力日: 2006/5/8 最終更新日 2006/4/28 18:30

脆弱性監査:スクリーンセーバタイムアウト値

#### 〈禁止ソフトウェア起動状況〉 ↓

禁止ソフトウェアがインストールされているホストと、その起動状況を以下に示します。

※2006/04/01 現在₽

ソフトウェア名₽	ホスト名₽	ユーザ名₽	部署₽	起動の有無₽
Winny₽	IBB107₽	後澤 円₽	営業本部↩	無₽
	IBB114₽	小沼 祐樹↩	営業本部↩	<b>無</b> ₽
	IBB160₽	大槻 茂↩	営業本部↩	<b>無</b> ₽
	TOB062₽	木下 岳男↩	営業本部↩	無₽

また、スクリーンセーバのタイムアウト値が極端に大きいホストを以下に示します。。

※2005/04/01 頭在

ホスト名。	ユーザ名。	部署名。	タイムアウト値。	対応状況。
IBA003.1	御代 政彦。	業務プロセス推進室。	1800 (30 分)。	未対応。
IBA040.1	島内 祐子。	営業本部。	1800 (30 分)。	未対応。
IBB041 .1	福谷 裕彦。	品質保証センター。	3600 (1 時間)。	未対応。
IBB046.1	飯塚 徹。	開発本部。	1800 (30 分)。	未対応。
IBB098.1	丸山 高穂。	営業本部。	3000 (50 分)。	未対応。
IBB099.1	石村 浩。	営業本部。	10800 (3 時間)。	未対応。
IBB1 35.1	島崎 隆。	新規事業開発本部。	1200 (20 分)。	未対応。
IBB1 41 .1	小林 茂。	営業本部。	7200 (2 時間)。	未対応。
IBB1 44.1	石川 徽。	企画開発本部。	1200 (20 分)。	未対応。
IBB1 47.1	千田 英樹。	企画開発本部。	3600 (1 時間)。	未対応。
IBB153. <sub>1</sub>	長瀬 繁和。	企画開発本部。	7200 (2 時間)。	未対応。

上掲のホストに対しては、タイムアウト値を再設定するよう警告を行っています。再度 警告をしても再設定が行われず、格別の事由も認められないホストについては所属の上 長より指導いただき、それでも改善されない場合は強制的に再設定を行います。。 対処は、4 月中に行います。。

### PCの監査からリスクを認識できる報告を作成

### STEP6.違反行為の是正・指導(ACTION)

### 定期的な結果報告(監査委員会など)

- ・不正リスクが大きい部門に対し、注意指導を行う
- ・無許可アクセスを行っている従業員に対し、注意指導を行う



- ●不足している対策の検討
- ●対策の運用における改善 点を検討

### STEP6.違反行為の是正・指導(ACTION)

### 経営者層への定期的な報告

- ・TOPに正確なリスク情報を伝え、危機意識を共有してもらう
- ・トップ自ら改善の通達を発表してもらう



「万が一の有事発生」の際の対応手順を作成するきっかけに!

## PDCAのスパイラルアップで「内部統制(IT統制)」 の確立を!



# 「内部統制(IT統制)実現の手順書」を 7月末日クオリティホームページにて公開します。

### IT資産管理強化QAW/QNDオブション製品

「内部統制」を実現するために必須とされるのが「IT統制」です。

そして「IT統制」を支える基盤管理が「IT資産管理」 です。

### 「IT資産管理」を強化する新製品

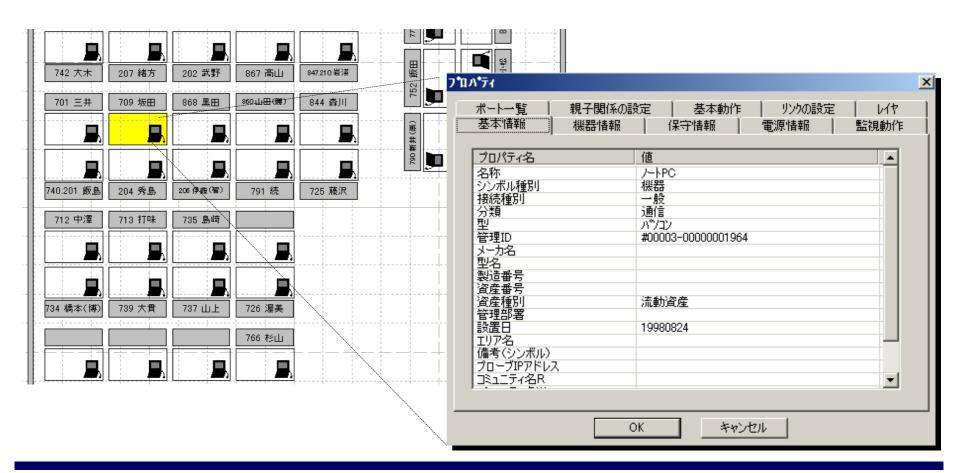
- > eX IFM(IT Facility Manager)
- > eX IPD (IT Port Discovery)

を「8月下旬」リリースします。



### IT資産ロケーション管理オプション「eX JFM」

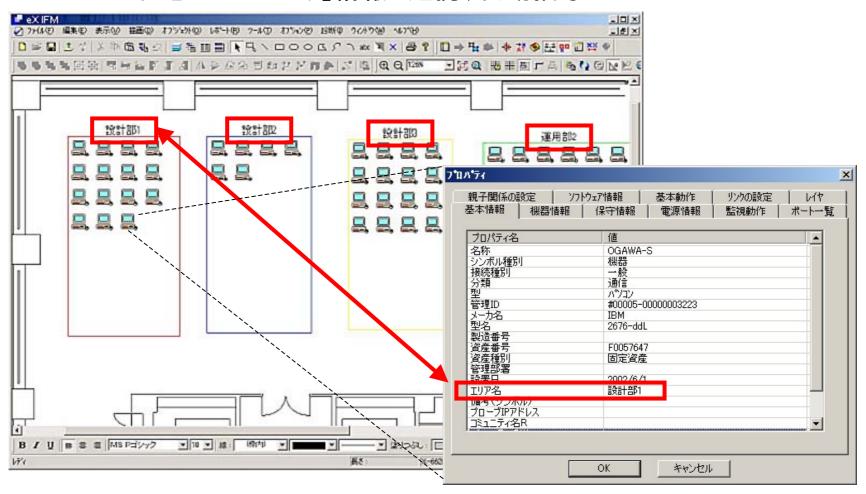
社内のどこにどの様なIT機器が設置され、どのように管理・運用されているかを「社内ロケーションマップ」上で把握することが可能です。





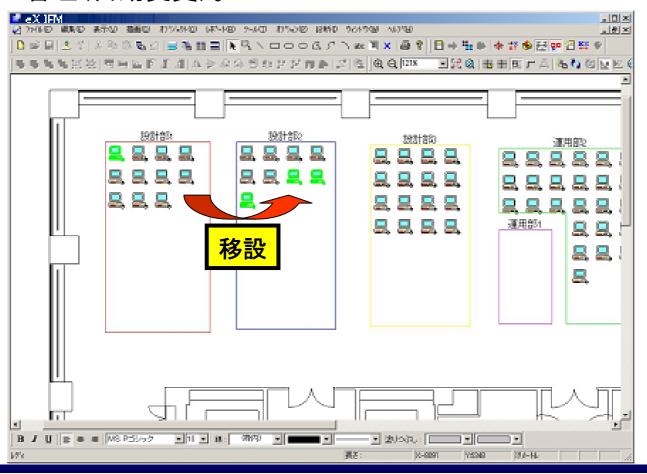
## IT資産ロケーション管理オプション「eX」FM」

QAW/QNDの「任意インベントリ」情報と連携、自動描写



### IT資産ロケーション管理オプション「eX JFM」

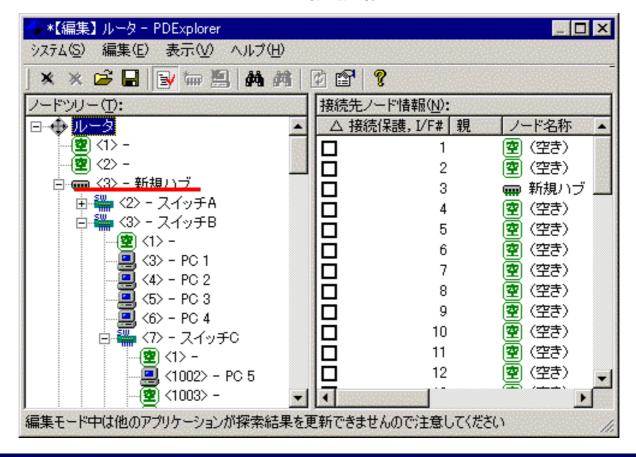
組織変更やレイアウト変更、新規マシン導入等のマシンの所在変更をビジュアルに管理(自動変更)。



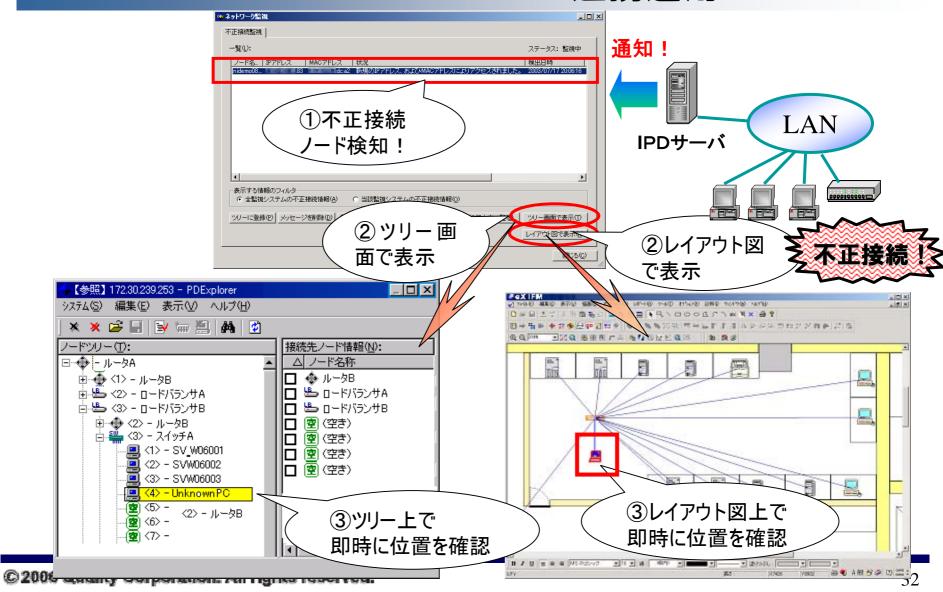
### IT資産接続状況管理オプション「eX IPD」

ルータやハブのSNMP情報(MIB2情報)から、ネットワークの物理的な接続 状況を把握し、収集したネットワークの接続構成をポート単位のツリー形式で

表示。



### QAW/QND & eX IPD & eX IFM 連揚運用



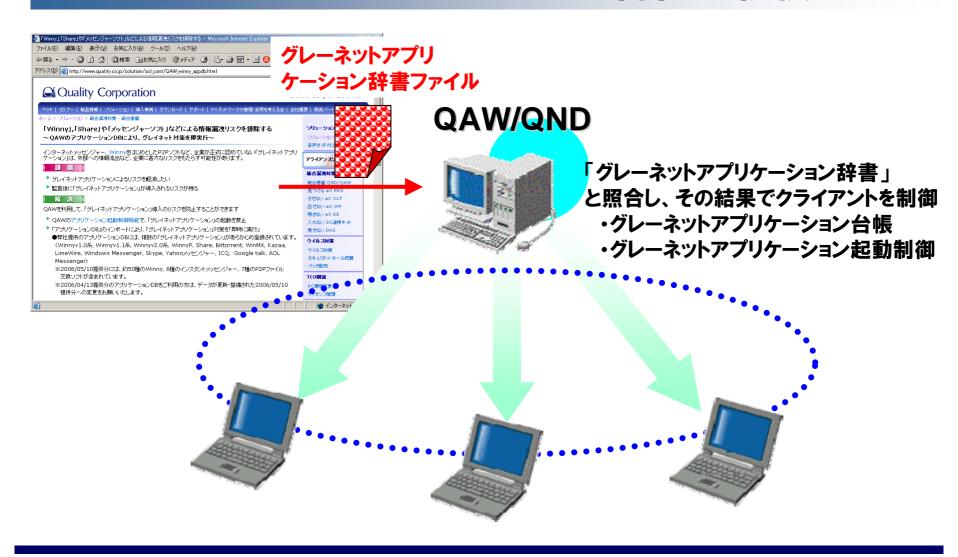


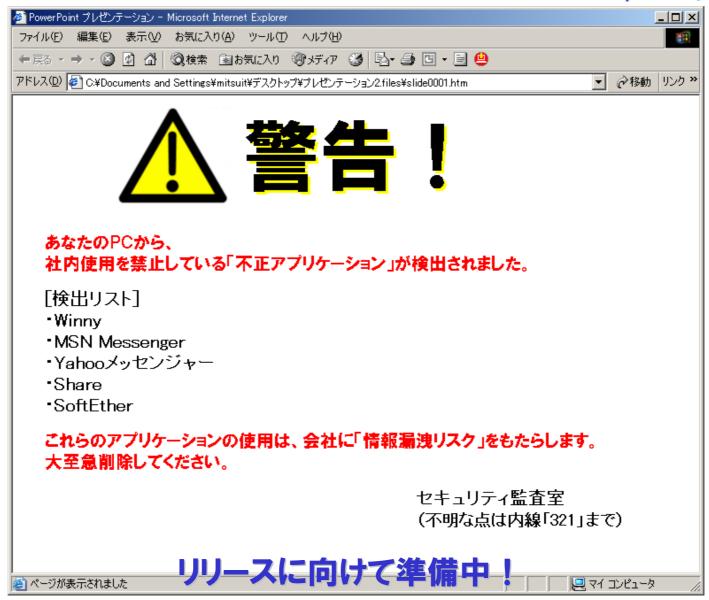
### QAW用グレーネットアプリケーション辞書のご提供

ICQ Winny : v2003b v1.0系 Google talk 0/1/2/2.01/3.01/4/4.01/5/5.01/5.02/5.03/5.04/6/6.01/ v1.0.0.92 6.02/6.03/6.04/6.05/6.06/ **AOL Messenger** v1.1系 v5.1.3036 0/0.01/1/2/2.01/2.03/3/3.01/3.02/3.03/4 v2.0系 ●P2Pファイル交換 : b1/b1.01/b4.02/b4.03/b4.1/b4.2/b5.01/b5.02/b5.1/b5.2/ Share b5.3/b5.4/b5.5/b5.7/b6.22/b64/b6.47/b6.6/b7.0/b7.1 v1.0a82 v1.0NT5 ■インスタントメッセンジャー : v1 0FX2 +MSN Messenger Bittorrent v5.0.0544/v6.2.0137/v6.2.0208/v7.0.0777/v7.0.0813 v4.4.1 v7.0.0816/v7.5.0306/v7.5.0324 +v4 9 9 Beta Windows Messenger WinMX v5.1 v3.31 v3.53 Skype Kazaa v2.0.0.90 v2.6.7+v2.5.0.113LimeWire Yahooメッセンジャー v4.10.9 v6.0.0.1710/v6.0.0.1712/+v7.0.0.1

-----ほか

### QAW用グレーネットアプリケーション辞書のご提供



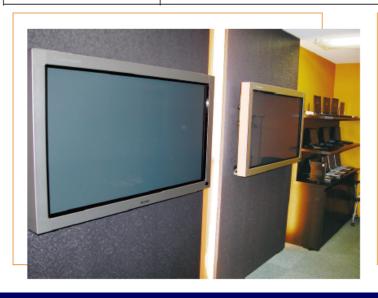


# クオリティソリューション・ラボ Winny 対策相談室

1回1社、完全予約制 ソリューション提案を **御社だけのために**。

ご紹介製品一覧

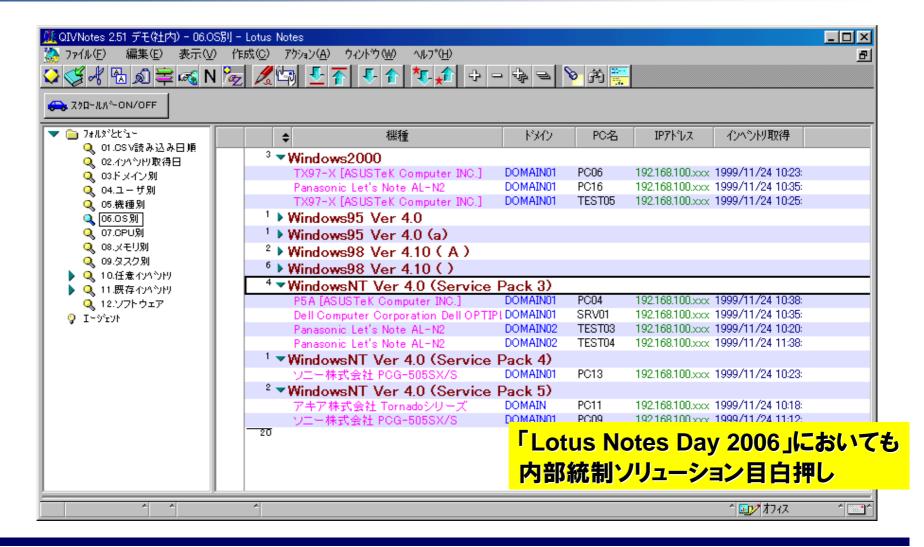
- QAW (IT 資産管理:企業情報システムの現状把握)
- QAW とトレンドマイクロ社「ウイルスバスター / アドバンス検索ツール」との連携
- eX PDS (個人情報保有状況の監査)
- eX CLT (操作ログの収集による、不正操作抑止と原因特定)
- eX WP (外部記憶デバイスによる機密情報の社外持ち出しを制限)
- ■「私物 PC」の持込み禁止ソリューション
- DKS Plus (万が一漏洩しても大丈夫な電子文書管理)





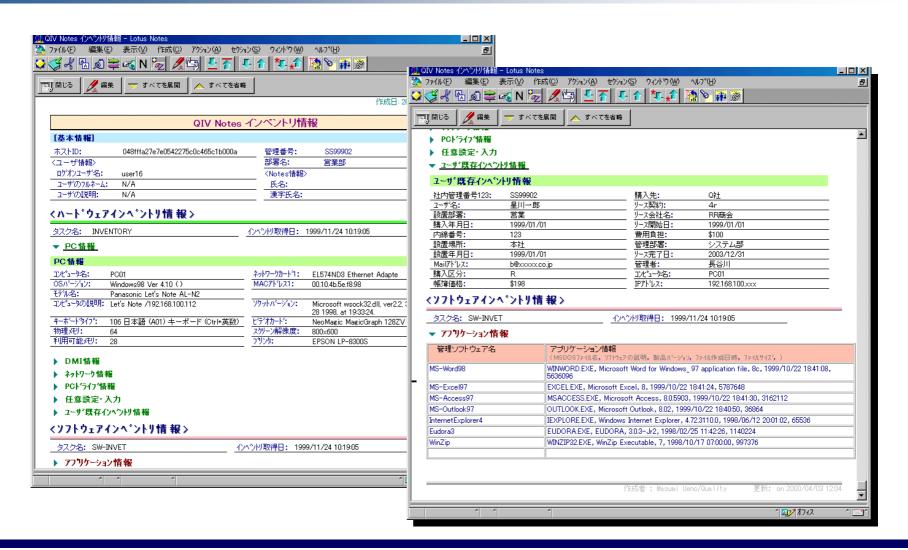


### Lotus Notes Solution 1 QAW/QND on Lotus Notes



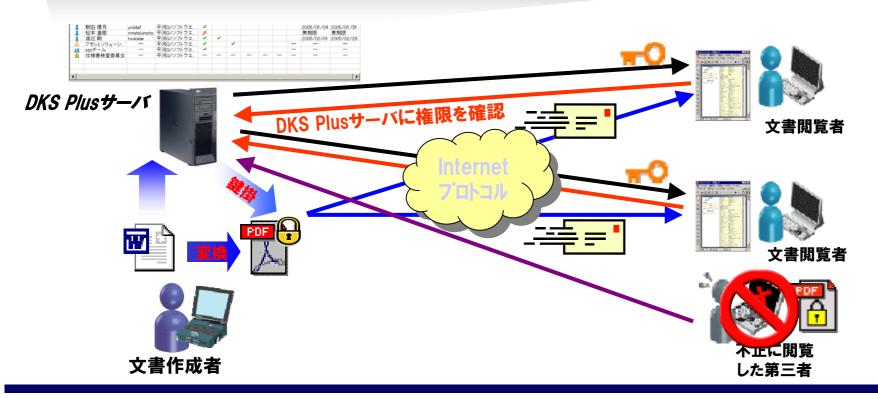


### Lotus Notes Solution (1) QAW/QND on Lotus Notes

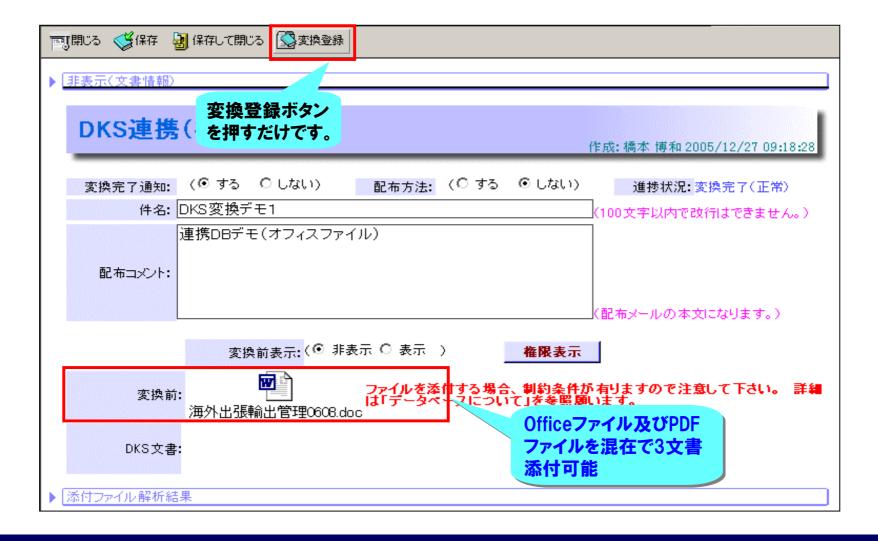


### 

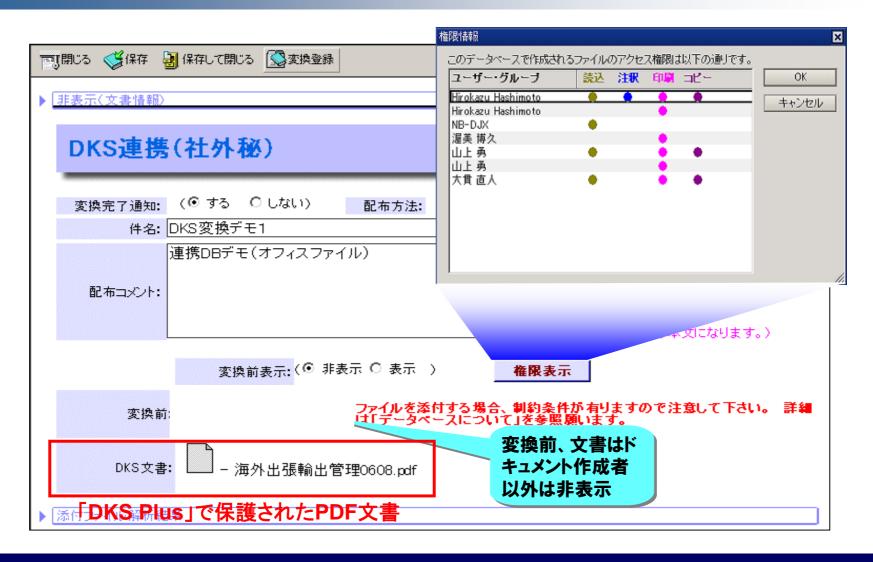




### Lotus Notes Solution② DKS Plus Notes DB テンプレート

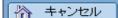


### Lotus Notes Solution② DKS Plus Notes DB テンプレート





### Lotus Notes Solution 3 PDS for Lotus Notes Domino



### 個人情報棚卸台帳 個人情報収集調査票(社外秘)

作成日:2006/05/08 16:47:01

管理No:	May8th00001-2006/05/08		
記入日:	2006/05/06 16:41:24		
記入・利用部署:	営業本部		
記入者:	山田 一郎		
個人情報刊定:	該当		

個人情報 総括責任	業務 管理者	記入者

個人情報ファイル:	PDS_Message_List_20060308.xls			
事業所名:	クオリティ株式会社			
入手区分:	入手	入手生成者:	山田 一郎	
入手生成方法:	xls ファイル	入手媒体:	電子ファイル	
利用目的:	aaa			
収集項目名:	■氏名 ■住所 ■電話番号 ■メールアドレス			
保有場所:	IBA016	保有管理者:	山田 一郎	
データ場所:	C:¥work¥NB¥PDS_Message_List_2 0060308.xls	保有期間:	2006/05/28	

### まとめ

- ①クオリティ製品を活用した内部統制(IT統制) 手法について ~手順書を7月末に弊社WEBにて公開予定~
- ②内部統制のための「IT資産管理強化オプション」

eX IFM(IT Facility Manager)

eX IPD (IT Port Discovery)

~8月末リリース予定~

- ③企業にリスクをもたらす Winny、Shareなどへの対応ソリューション
- 4 Lotus Notes Domino ソリューション

この後の「懇親会」会場にて 新製品「eX IFM」「eX IPD」をはじめ ご紹介製品のデモンストレーションをご用意 しております。

ご清聴、誠にありがとうございました。